

★中根式速記の上級への流れ

- ・ **第1段階**：ひらかな、カタカナよりも簡単に速く書ける速記の基本文字（第3のかな文字）（“はやかな”）が順番に書けるようになっていただくことで、簡単に説明させていただいております。

あとは、少し反復練習していただければと思います。

- ・ **第2段階**：この“はやかな”をばらばらに書けるようにして、かな文字と同じように書ければ、それだけで、かな文字を使っては絶対書けなかった速度の文章を、楽に書けることになります。

（イロハ順は、アイウエオ順がばらばらになっていますから、いい練習材料ですが、これだけでは単調になりますので、いろいろな言葉、歌詞など、何でもいいですから、書いていってください。）

- ・ **第3段階**：日本語の特徴を活用して、よく出てくる音を簡単に書く方法を理解していただければ、速度が楽にアップしていきます。

その場合、丸暗記にならないようになっていますのは、基本文字が簡単な直線あるいは曲線だけでつくってあるからです。

基本文字に丸や楕円やカギなどが付いていると、それだけで一定の書き方で「以下同じ」とならないため、覚えていくことが増えてしまいます。

- ☛ 日本語の特徴というのは、特別なことではありません。

「音読みの名詞を簡単に書く方法」「動詞」「語尾」「接続詞」「形容詞」などに分かれている言葉を、それぞれ簡単な書き方で表記できるようにしていければ、それだけで、楽に速く書けることになります。

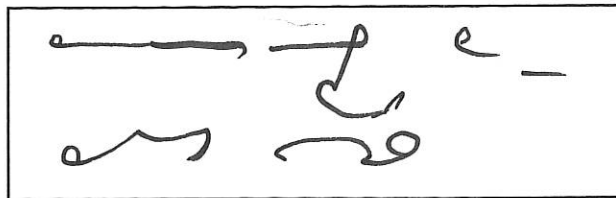
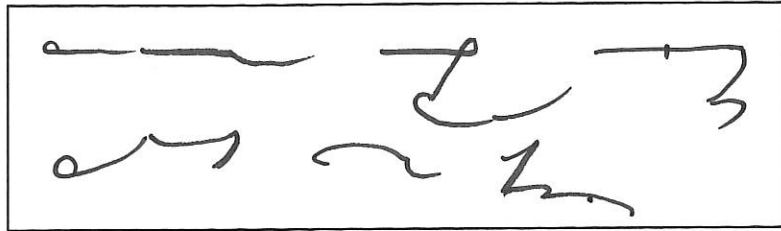
- ・ **第4段階**：もうひと工夫していければ、さらに、簡単に速く書けるようになっています。

- 以上の4段階の書き方の例を、次に挙げています。

第4段階では、非常に文字数が少なくなっていますが、びっくりしてい

ただくとともに、難しいと思わずに、「これが説明できる」ということを、ご理解いただければありがたいです。

(速記文字で書いてある言葉) 今後のご健勝を心からお祈り申し上げます。



【ご参考図書】

✿第1段階用：書き込んでいくだけになっている

「“はやかな”練習ノート」 1,200円(税込み、送料実費)

✿第2段階用：「速記マスターノート(上巻)」 1,500円(税込み、送料実費)

✿第3段階用：「速記マスターノート(下巻)」 1,500円(税込み、送料実費)